

2016年第36回 APLAC 相互承認評議会及び臨時総会出席報告

2016年1月12日
独立行政法人製品評価技術基盤機構
認定センター (IAJapan)

1 開催日時・場所

2016年1月6日(水)～1月7日(木)

於：タイ王国 バンコク市 (ホスト認定機関：NSC-ONSC¹、BLQS DMS²、DSS BLA³)

¹ The National Standardization Council of Thailand - Office of the National Standardization Council

² The Bureau of Laboratory Quality Standards, Department of Medical Sciences, Ministry of Public Health, Thailand

³ Bureau of Laboratory Accreditation, Department of Science Service, Ministry of Science & Technology

2 日程

1月6日(水) 第36回APLAC MRA評議会

1月7日(木) 第36回APLAC MRA評議会, APLAC臨時総会、署名式

3 出席者

本評議会及び臨時総会は、APLAC 議長である Nigel Jou (台湾 TAF) をはじめ、オーストラリア、中国、香港、インド、インドネシア、日本、韓国、台湾、マレーシア、シンガポール、ニュージーランド、タイ、米国、カナダ、ロシア、ベトナム、スリランカ、サウジアラビア、パキスタン等、約20カ国・経済地域より約60名が参加した。日本からは、3機関7名 (IAJapan⁴3名、JAB⁵1名、VLAC⁶3名) が出席した。

⁴ International Accreditation Japan (独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター)

⁵ Japan Accreditation Board (公益財団法人日本適合性認定協会)

⁶ Voluntary EMC Laboratory Accreditation Center INC (株式会社電磁環境試験所認定センター)

4 APLAC 相互承認 (MRA) 評議会

4.1 主な議事

本評議会は、アジア太平洋地域における試験所、校正、検査、臨床検査、RMP (標準物質生産者) 及び PTP (技能試験提供者) の認定機関の相互承認について相互評価 (Peer Evaluation) に基づき議論し決定するための会議である。今回の評議会において、8認定機関の MRA 署名地位の継続及び認定スコープの拡大が承認された。

NATA(豪)	NATA	継続：試験、校正、検査、RMP、拡大：PTP
PJLA Inc(米)		フォローアップ評価：RMP
HKAS(香港)		継続：試験、校正、検査、臨床、RMP、PTP
VLAC(日本)		継続：試験
SCC(カナダ)		継続：試験、校正、臨床
SLAB(スリランカ)		継続：試験、校正、臨床、拡大：検査
IAJapan(日本)		継続：試験、校正、RMP
CNAS(中国)		継続：試験、校正、検査、臨床、RMP、拡大：PTP

4.2 その他

その他、次の議事について審議された。

MRA 評価 報告書のレビューと投票

進行中の MRA 評価の状況等

APLAC 相互承認への新規申込及びスコープ拡大

APLAC 主任評価員及び評価員リストのレビュー

4.3 APLAC MRA 署名機関数

今回の評議会により APLAC MRA 署名機関 37 機関の認定スコープ別の機関数は以下のとおり。

試験所	34 機関
校正機関	27 機関
検査機関	17 機関
臨床検査室	17 機関
標準物質生産者	13 機関
技能試験提供者	11 機関

5 APLAC 臨時総会

本臨時総会で以下の審議が行われた。

APLAC 規約の改正に関する審議及び投票 (APLAC 議長)

前回スリランカで開催された APLAC-PAC 合同総会のアンケート結果概要の報告 (APLAC 事務局長)

第 36 回 MRA 評議会結果報告 (APLAC MRA 評議会議長)

第 3 回 APLAC-PAC 合同総会開催地の概要説明 (同合同総会ホスト認定機関：台湾 TAF)

6 今後の予定

第 37 回 APLAC MRA 評議会：2016 年 6 月 15 日(水)～16 日(木)@台北 (台湾 TAF)

第 38 回 APLAC MRA 評議会：2017 年 1 月上旬開催予定(開催地及びホスト：未定)

第 39 回 APLAC MRA 評議会：2017 年 6 月開催予定@バンコク

以上